

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	大峽武
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3645
事務事業名	4301 農業小学校運営事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	12010800 児童・青少年健全育成の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100606 教育費・社会教育費・児童青少年総合対策費										
	事業	040000 農業小学校運営事業										
事業目的						事業概要・効果						
子どもたちが、農業の厳しさや楽しさを体験し、たくましい精神力・創造力などを身につけ、世代間交流を通し、仲間づくりや地域連帯感を養い、地域の文化に触れる。						農業体験を通じ、「農業」の厳しさ、楽しさ、食の複雑さを知ることとあわせ異年齢の子ども達や大人達と触れ合うことによるコミュニケーション能力を身に付け、子どもたちの健全な成長の一助とする。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
年間12回授業を計画したが、コロナ禍の影響により9回授業を実施した。17名の児童と保護者が参加	コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集	コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集	コミュニケーションの活性化、授業の充実を図るため適正な人数を募集

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		667	979
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,168	577
一般財源		△501	402
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	嘱託職員	0.8	0.8
	臨時職員	0.1	0.1
人員コスト	正規職員	2,090.4	2,090.4
	嘱託職員	2,519.2	2,519.2
	臨時職員	167.8	167.8
	計	4,777.4	4,777.4
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		5,444.4	5,756.4

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	134	消耗品費134
12節 委託費	500	農地管理運営委託料500
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	33	役務費(郵便料)5、土地借上料25、機器賃借料3

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	100	消耗品費100
12節 委託費	500	農地管理運営委託料500
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	379	旅費337、役務費(郵便料)13、土地借上料25、機器賃借料4

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	普通
評価コメント	地元の方が農家先生(講師)となり、農作業の体験だけでなく、郷土食や地域の文化に触れ、親子の触れ合う機会になっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	農業体験を通じ、食べ物大切さ、伝統食など学ぶことができた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	保護者も子どもと一緒に作業を行い、時間の短縮を図った。	

振り返り(決算年度の取組み課題)

<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響により、授業内容の見直し、班分けして作業を行うなど対策を講じた。 農家先生が高齢化し、授業の回数・時間を減らすなど負担軽減を図った。
--

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>新たな参加者を増やすため授業内容の充実等を図る必要があるが、その反面で農家先生の高齢化や担い手不足など考慮すると、農家先生の負担が今以上に増える授業内容は難しい。</p>		<p>農業体験を通じ、食べ物大切さ、伝統食、地域の文化などを学ぶことができ、貴重な体験となっている。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	